

令和 5 年 7 月 5 日
釧路開発建設部

別海中央小学校と協働した「生きもの調査」を実施！

～地域の小学生とともに排水路で生きものを採取し水質を調査します～

釧路開発建設部では、別海中央小学校との協働による「生きもの調査」を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

本調査では、国営環境保全型かんがい排水事業で整備した浄化型排水路や遊水池周辺において、地域産業と環境の関わりを調べます。

この調査は平成17年から実施しており、今年は4年ぶり16回目となります。毎回10種類程度の魚類等の生息を確認しています。

別海地域では、家畜ふん尿を良質な有機質肥料（スラリー）として農地へ還元していますが、降雨等により土砂や水質への負荷物質が河川へ流れ込むのを抑制するため、釧路開発建設部では浄化型排水路を整備しており、河川や湖沼の水質環境の改善等に貢献しています。

本調査では、自然豊かな環境の中で安全な牛乳が作られていることについて次世代を担う子供たちに理解してもらうため、児童が魚類の採捕などを行い、牧草地の周りにどのような生きものが生息しているかを調べます。

記

- 日 時 : 令和5年7月12日（水） 午前の部 10:10～ 午後の部 12:40～
場 所 : 第三清丸別排水路及び遊水池周辺（野付郡別海町別海161-69）
内 容 : 魚類調査、水質及びカエル調査
参加者 : 別海中央小学校5年生（58名）
その他 : 小雨決行、荒天の場合は7月19日（水）に延期します。

※詳細については別紙をご覧ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

農業開発課 農業開発課長 谷江 大輔 電話：0154-24-7332（ダイヤルイン）

土地改良情報対策官付 佐々木明美 電話：0154-24-7419（ダイヤルイン）

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



別海中央小学校と協働した生きもの調査の実施について

- 1 調査日 令和5年7月12日(水) 予備日 令和5年7月19日(水)
- 2 調査場所 第三清丸別排水路及び遊水池周辺(別添参照)
- 3 参加者
 - ・別海中央小学校 5年生2クラス 1組 引率者3名、児童29名
 - 2組 引率者3名、児童29名
- 4 調査内容
 - (1) 魚類調査
 - ① さで網(排水路中にいる魚類を足で追い込み、さで網で採捕)
→児童が実施。排水路を4区間に区切り4班体制で行う。
 - ② かご網(餌の入ったかごを流れの遅い箇所に設置し回収)
→採捕した魚類等を水槽で児童が観察。
 - ③ 定置網(事前に排水路に設置し遡上魚類を採捕)
→採捕した魚類等を水槽で児童が観察。
 - (2) 水質及びカエル調査
 - ① 簡易透視度計(ペットボトル)により水の透視度を調査
→児童が実施。
 - ② 排水路横の林帯でカエルを採捕
→児童が実施。
- 5 調査の進め方
当日の午前と午後に1クラスずつ参加する形で実施する。また、クラス内で2グループに分かれ、魚類調査、水質及びカエル調査を交互に行う。
- 6 調査実施の判断
天候不良や水位の上昇が予想される場合は、調査日の前日に小学校と打合せを行い、順延等の最終的な判断を当日の朝6時に決定する。

7 タイムスケジュール

午前の部

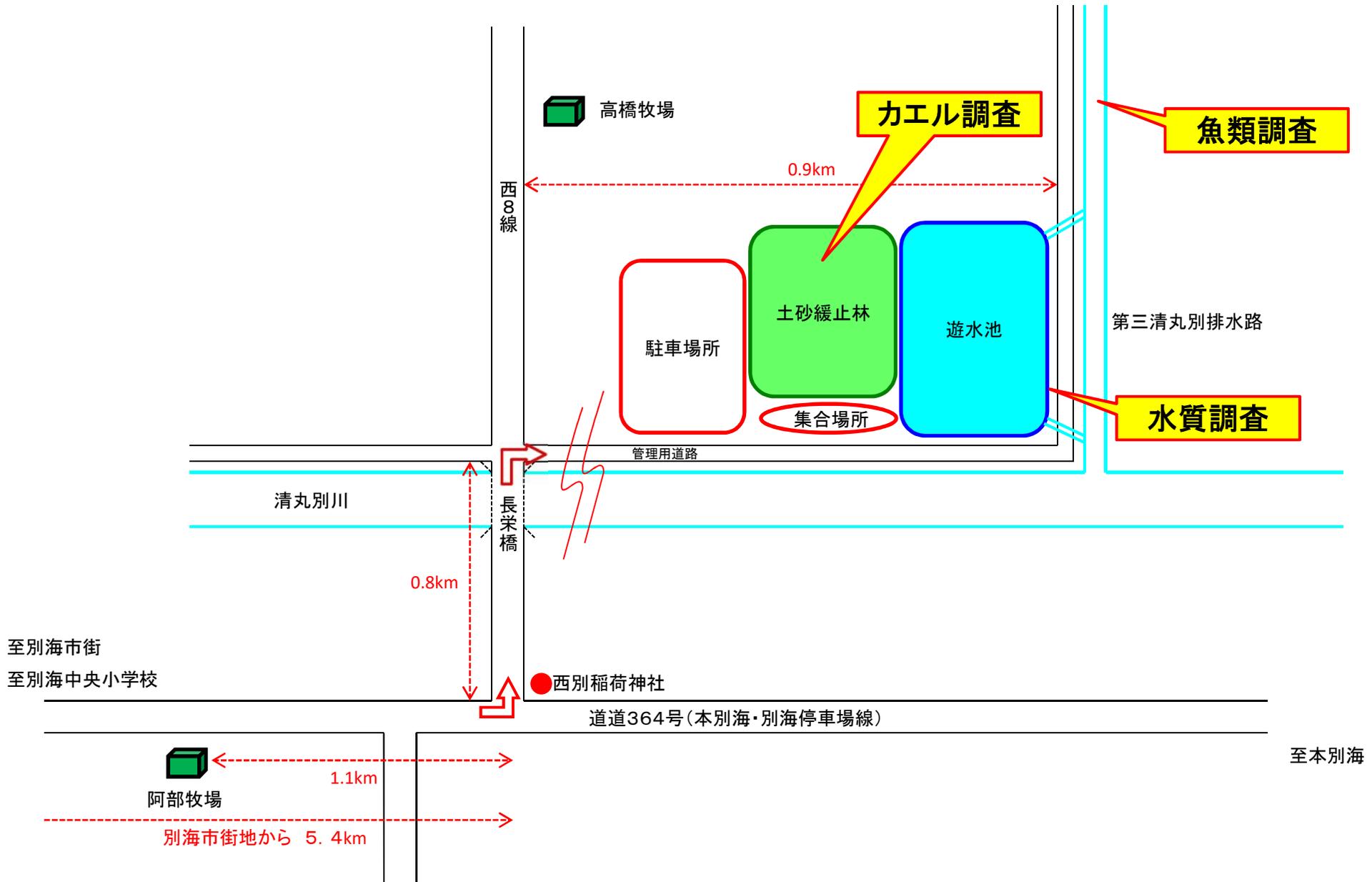
時 間	行 程	備 考
10:00	別海中央小学校出発（5年1組）	
10:10	現地到着、概要説明	
10:20～11:10 (10:20～10:45) (10:45～11:10)	生きもの調査実施 グループ1：魚類調査、 グループ2：水質及びカエル調査 グループ1：水質及びカエル調査 グループ2：魚類調査	
11:10	挨拶（建設部）、記念撮影	
11:20	現地出発（5年1組）	
11:30	別海中央小学校到着（5年1組）	

午後の部

時 間	行 程	備 考
12:30	別海中央小学校出発（5年2組）	
12:40	現地到着、概要説明	
12:50～13:40 (12:50～13:15) (13:15～13:40)	生きもの調査実施 グループ1：魚類調査 グループ2：水質及びカエル調査 グループ1：水質及びカエル調査 グループ2：魚類調査	
13:40	挨拶（建設部）、記念撮影	
13:50	現地出発（5年2組）	
14:00	別海中央小学校到着（5年2組）	

現地位置図(現地までの移動及び調査箇所)

別添



別海中央小学校と協働した「生きもの調査」について

釧路開発建設部では、農業農村整備事業や地域の自然環境の改善や保全について、地域の方々に関心を持っていただくため、地域の将来を担う別海中央小学校との協働による「生きもの調査」を、平成17年から実施しています。

今年は、7月12日(水)、場所は「別海地区」で整備した第三清丸別排水路及び隣接する遊水池等で、魚類調査、カエル調査及び水質調査を行います。

■ 釧路開発建設部での取組

別海町は酪農だけではなく、野付湾や風蓮湖などでの漁業も盛んですが、地域の火山性土壌の特性や家畜ふん尿の河川流出により、周辺環境への影響が懸念されていました。

このため、釧路開発建設部では、牧草の生産性の向上と併せて、環境への負荷に配慮した環境保全型農業の推進を目指して、平成11年度から国営環境保全型かんがい排水事業を実施しています。

国営環境保全型かんがい排水事業では、家畜ふん尿等の適正な農地還元を可能とする肥培かんがい施設とともに、排水路沿いに林帯を有する浄化型排水路の整備を行います。

浄化型排水路には遊水池を設置し、林帯とともに農地から排水路への土砂、汚濁物質の流入を抑制し、下流河川・湖沼水質の改善機能を発揮するものです。

また遊水池や林帯は、水質浄化以外にも、動物の移動生息域の確保、地域特有の農村景観の形成、気候緩和など多面的機能を持つことが期待されています。



■ 別海中央小学校での取組

別海中央小学校では、5年生次に、総合的な学習の時間を用いて、別海町の産業発展に関わる地域の自然環境を維持するシステムについて学習することとしています。この「生きもの調査」もこの学習の一環として取り組んでおり、実際にフィールドに出て自然と触れ合うことで、地域の自然環境の現状について学びます。

前回の調査状況

魚類調査



カエル調査



水質調査

